

日本株式プラス型(CS)特別勘定 運用状況(2009年8月末現在)

運用方針

- 主に国内企業の株式を主要投資対象とする投資信託に投資することにより、積極的に高い投資成果を目指します。
- 運用にあたっては、運用スタイルの分散や運用会社の固有リスクの分散を図るため、基本的に当社が選定した複数の投資信託を組み合わせた運用を行います。なお、運用成果の向上を図るため、各特別勘定で投資する投資信託については、継続的にモニタリングを行い、適宜見直しを行ってまいります。

資産内訳

	金額(千円)	構成比
投資信託	1,053,652	98.0%
現預金・その他	21,707	2.0%
合計	1,075,358	100.0%

運用状況

2009年8月の国内株式市場は、TOPIX(配当込み)で1.65%の上昇となりました。経済指標の改善や予想を上回る企業決算を受けて、景気底入れ期待が高まる中、底堅い値動きとなりました。日経平均は月間で135円高の10,492円で8月の取引を終了しました。このような市場環境の中、当特別勘定は2.29%上昇しました。

現在、「モルガン・スタンレー日本株式グロース・ファンドI」、「フィデリティ・日本成長株・ファンドVA3」および「SGターゲット・ジャパン・ファンド」に投資しています。

8月は資金流入に合わせて「フィデリティ・日本成長株・ファンドVA3」の購入を行いました。

9月には、モルガン・スタンレーアセット・マネジメント社は、日本株グロース運用から撤退する予定となっています。同社の「モルガン・スタンレー日本株式グロース・ファンドI」を全売却(償還)し、「フィデリティ・日本成長株・ファンドVA3」および「SGターゲット・ジャパン・ファンド」への入れ替えを行う予定です。ファンドへの投資配分・入れ替えについては適宜検討する予定です。

ご注意

『当資料に関する「ご留意いただきたい事項」を2/23ページに掲載していますので、必ずご参照ください』

■将来の投資成果を保証するものではありません

当資料に記載されている事項は、現時点または過去の実績を示したものであり、将来の投資成果を保証するものではありません。

ユニット・プライス騰落状況

ユニット・プライス	過去1ヵ月	過去3ヵ月	過去6ヵ月	過去1年	過去3年	設定率
79.25075267	+2.29%	+11.18%	+35.86%	▲15.38%	▲36.73%	▲20.75%

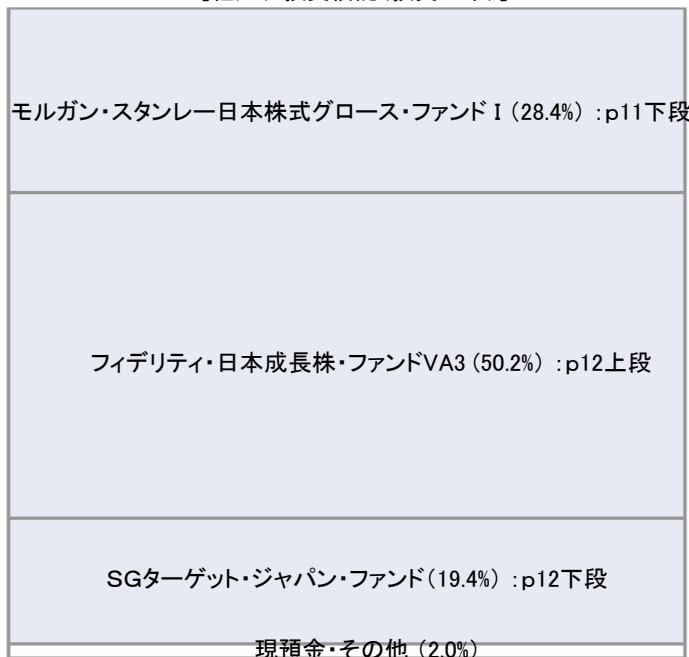
(注)ユニット・プライスとは、特別勘定の運用実績を把握するための参考値で、特別勘定の運用を開始した時点を「100」として数値化したものです。

ユニット・プライスの推移(運用開始日:2005年5月1日)



ポートフォリオの状況

[組入れ投資信託(投資比率)]



(注)「p11下段」等と記載してあるのは、各投資信託の運用状況を記載しているページです。ご参照ください。